

環境教育掲示用教材 指導資料

環境教育掲示用教材は、児童・生徒に地球環境保全に関する必要な知識を与え、3Rをはじめとする地球環境に配慮した行動の大切さを理解させ、その実践を促すことを目的として作成した教材です。

本指導資料では、学校の授業等で活用できるよう、環境教育掲示用教材を活用した活用例等を紹介します。

環境教育掲示用教材の活用例

環境問題について調べて、自分にできることを実行しよう。
地球のめぐみ、再生可能エネルギー

環境を学ぼう
今、私たちの住む地球には、いろいろな環境問題が起きています。環境問題について調べて、自分にできることを実行しよう。

地球のめぐみ、再生可能エネルギー

① 日本のエネルギーはほとんどが輸入
② このまま化石燃料を使い続けるとどうなるの？
③ 再生可能エネルギーのよいところはなんだろうか？
④ 太陽光発電を利用した住宅が増えています
⑤ 調べてみよう 東京ソーラー屋根台帳
⑥ エネルギーを大切にするために、自分にできることを考えてみよう

環境問題について調べて、自分にできることを実行しよう。
地区のめぐみ、再生可能エネルギー

年 組 名前 _____

① 日本のエネルギーについて調べてみよう。

② 再生可能エネルギーのよさについて考えてみよう。

③ 自分にできる取組を考えよう。

環境学習の視点
自分たちの日々の生活や行動が地球環境保全につながることに理解し、環境に配慮した生活を心掛けていこうとする態度を育てる。

ねらい
日本のエネルギー自給率や再生可能エネルギーの特長について理解するとともに、地球温暖化を防ぐために、自分にできる取組を考え、実践する。

活動内容 (○主な活動)	教師の支援 (◇留意点)	◆掲示用教材等との関連
○掲示用教材①、②を見て、日本のエネルギー自給率や化石燃料の利用可能年数について話し合う。 再生可能エネルギーの特長を知り、地球温暖化を防ぐために自分にできることを考えよう。	◇イラスト等を基に、日本のエネルギーの大半が限りある化石燃料の輸入にたよっていることについて気付かせる。 ◇イラスト等を基に、化石燃料の使用が温室効果ガスを増大させ、地球温暖化をもたらしていることを理解させる。	◆掲示用教材①、② ◆ワークシート①
○掲示用教材③を基に、再生可能エネルギーの特長について、個人やグループで調べるとともに、学級全体で話し合う。	◇表を基に、化石燃料と比較した再生可能エネルギーの特長について考えさせる。	◆掲示用教材③ ◆ワークシート②
○掲示用教材④、⑤を参考に、近年、太陽光発電を利用した住宅やビルが増えていることを伝える。	◇グラフ等を参考に、再生可能エネルギーの利用が一般に広がっていることを理解させる。	◆掲示用教材④、⑤ ◆ワークシート②
○掲示用教材⑥を参考に、エネルギーを大切にするために、自分にできることについて考える。	◇イラストを参考に、自分にできる取組について考えさせる。	◆掲示用教材⑥ ◆ワークシート③
○気付いたことや感想を発表する。	◇児童一人一人が地球環境保全につながる生活の必要性に気付くよう、活動を振り返らせる。	